

週報



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ
～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 希望の主と共に歩む

<聖句>ローマの信徒への手紙15章13節

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる
喜びと平和とであなたがたを満たし、聖霊の力によって
希望に満ちあふれさせてくださるように。

◀神戸教会は2020年に宣教開始70周年を迎えました。▶

「私に重荷を委ねなさい。-長血の女性の本当の癒し-」

「長血の女性の癒し」の物語は、マタイ福音書にもルカ福音書にも記述がありますが、一番情景豊かに記録しているのは、マルコ福音書です。この女性は、12年間も出血が止まらない病気を抱えていました。そのために、医者にかかることを始め様々な努力をしました。恐らく「治る」と聞けば民間療法でも何でも試したのでしょう。まさに藁にも縋る思いです。ところが治らず、財産を使い果たした上、孤立していったようです。彼女は、「イエスさまの衣の裾にさえ触れれば治る」と思いましたが、これは彼女が既に冷静に考えられなくなっていた証拠でもあります。衣の裾に触れたところで治るはずがないからです。実際押し迫ってきている群衆たちも裾に触れたでしょうが、だれも癒されてはいないのです。

しかしそんな彼女を癒したのはイエス・キリストでした。一方的にイエスさまに出会いに行き触れた時、その言葉を聞く前に彼女の出血は止まりました。これは不思議なことです。でも、彼女にとって本当の問題は、出血が止まらない症状ではなく、いのちそのものが救われることであつたのでしょう。旧約聖書では「血は命である」(レビ17章)であると教えられています。イエスさまは彼女に向かい合いました。そして彼女のありのままを受け止め、「あなたの信仰があなたを救った」と言います。この言葉、この関わりこそが彼女の根源的な救いの出来事になったのだと思うのです。「私に重荷を委ねなさい。」 【西脇慎一】

日本バプテスト連盟 神戸バプテスト教会 牧師 西脇慎一

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: kobe-church.com 事務局Eメール: jimukyoku@kobe-church.com

主日礼拝	毎日曜日	午前10:30~11:45
共育のひろば	毎日曜日(第3週除く)	午前11:45~12:40(次回は2/13です) (幼児クラス・小学生クラス・中高生クラス・成人クラスA・B・C)
幼稚園C・S	毎日曜日	午前9:00~10:20(当面お休みです)
ひまわりひろば	毎日曜日	午前9:00~10:20(当面お休みです)
月曜ひろば	第1・3月曜	午前9時半~11時(当面お休みです)
祈禱会	毎水曜日	午後7:00~8:15
	第2・4水曜	午前10:30~12:00(当面お休みです)

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入など、
ご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。

◆朝 10 時と夜 8 時に共にお祈りの時を持ちましょう。

1. 新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収束に向かいますように。第六波からの守りのために。
2. 感染した方々の癒しとご家族の守りと、緊張とストレスの中、診療に当たられている医療従事者を始め、福祉職の方々、人々の日常生活を支えている多くの方々の守りのために。
3. コロナ禍で経済的な困難の中にいる個人事業主、非正規雇用の方々の守りのために。
4. 子どもたちの心の守りと成長の祝福。そしてご家庭の守りのために。
5. 光の丘幼稚園の園児・保護者・教職員の守りのために。主の守りと導きをお祈りください。
6. 困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
7. ミャンマーで起きている市民への弾圧からの守りのために。自由と平和が実現しますように。
8. イスラエルとパレスチナ、アフガニスタンに住む人々のいのちの守り、平和と和解のために。
9. 海底火山の大規模噴火と津波の被害に遭ったトンガを始め、南太平洋地域のすべての島々に住む人々のいのちと生活の守りのために。

【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の全国 317 の教会・伝道所のために。また関西地方教会連合の36教会のために。特に無牧師の神戸新生。休会中の神戸国際、大阪旭のためにお祈りください。
- ◆日本バプテスト連盟は、1/20 の書面総会で機構改革に向けた規約改正や天城山荘の今後について決議しました。総会報告は後日掲示します。詳細は会堂後方の資料をご覧ください。

交 読 一 新 年 …… 詩編 65:2、5-14 より

沈黙してあなたに向かい、賛美をささげます。

シオンにいます神よ。あなたに満願の献げ物をささげます。
いかに幸いなことでしよう。

あなたに選ばれ、近づけられ、あなたの庭に宿る人は。

恵みの溢れるあなたの家、聖なる神殿によって、わたしたちが満ち足りるように。

わたしたちの救いの神よ。

あなたの恐るべき御業が、わたしたちへのふさわしい答えでありますように。

遠い海、地の果てに至るまで、すべてのものがあなたに依り頼みます。

御力をもって、山々を固く据え、雄々しさを身に帯びておられる方。

大海のどよめき、波のどよめき、諸国の民の騒ぎを鎮める方。

お与えになる多くのしるしを見て、地の果てに住む民は畏れ敬い、

朝と夕べの出で立つところには、喜びの歌が響きます。

あなたは地に臨んで水を与え、豊かさを加えられます。

神の水路は水をたたえ、地は穀物を備えます。

あなたがそのように地を備え、畝を潤し、土をならし、

豊かな雨を注いで柔らかにし、

芽生えたものを祝福してくださるからです。

あなたは豊作の年を冠として地に授けられます。

あなたの過ぎ行かれる跡には油が滴っています。

荒野の原にも滴り、どの丘も喜びを帯とし、

牧場は羊の群れに装われ、谷は麦に覆われています。

ものみな歌い、喜びの叫びをあげています。